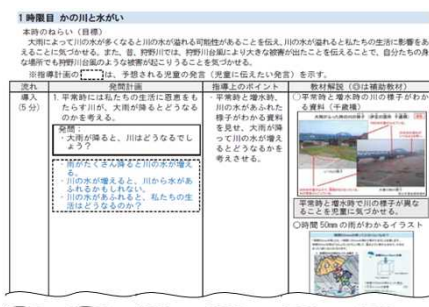


国土交通省の防災教育に関する取組

○自然災害からの命を守るためには、行政による公助のみならず、住民一人一人が災害時に適切に避難できる能力を養う必要がある、子どもから家庭、さらには地域へと防災知識等を浸透させる防災教育を推進。

大規模氾濫減災協議会における取組

- ・学校ごとに作成する指導計画(わかりやすい授業の流れやポイントを整理した計画)等の作成を支援。
- ・小学校、中学校に対して、避難訓練を通じた防災教育の支援を実施。



伊豆の国市の発問計画の例



伊豆の国市立岡南小学校における授業の様子



豊田市立元城小学校における避難訓練の様子



防災教育支援ツールの整備等

- ・防災教育ポータルを開設し、授業で使用できる教材や事例を紹介。



トピックス
最新の取組

手引き
これから防災教育を始める際の進め方

教材
すぐ使える教材パッケージ

事例
学年別・分野別の防災教育の事例

素材
伝わりやすい写真やイラスト等

リンク
防災教育に役立つリンク集

防災教育ポータル

検索

URL: <http://www.mlit.go.jp/river/bousai/education/index.html>



防災カードゲーム「このつきなにがおきるかな？」



子ども向け動画
洪水から身を守るには
～命を守るための3つのポイント～



水災害からの避難訓練ガイドブック

【木曾川上流河川事務所が作成した教材の授業での活用例】



岐阜県の災害発生場所の位置図、イラスト(1時間目)



公助の取組の説明資料(4時間目)



児童への配布プリント、ワークシート(5時間目)



岐阜小学校区版ハザードマップ、共助の取組の説明資料(9時間目)



平成30年7月豪雨の時の長良川の動画(10時間目)



自分達に出来る行動を考えるカード(12時間目)

防災教育ポータル

○各学校現場において、防災教育に取り組んでいただく際に役立つ、洪水や地震などから「命を守る」ための情報、コンテンツを収録したポータルサイトを平成30年3月、国土交通省ホームページに開設。

○国土交通省の最新の取組内容や授業で使用できる教材例・防災教育の事例などを紹介。

掲載されている情報・コンテンツの例



防災教育に取り組む先生方に役立つ最新の取組を紹介

- ・水害時の危険な状況を理解し、命を守るための知識と日頃の備えを身につけてもらうための3つのポイントをまとめた動画
- ・災害時の危険な状況を学ぶことができるカードゲーム

トピックス



子ども向け動画
「洪水から身を守るには～命を守るための3つのポイント～」



防災カードゲーム
「このつぎなにがおきるかな？」



教材

ダウンロードしてすぐに使える スライドや解説書・副読本・動画などの教材を紹介



フィクションドキュメンタリー「荒川氾濫」
(国土交通省)より

- 【その他掲載サイト】
- ・親子で学ぶ水災害(国土交通省)
- ・「防災まちづくり・くにづくり」を考える(内閣官房)

など



素材

指導計画・プリントなど、授業で使用する教材を作成する際に使用できる、防災に関する写真・イラスト等の素材を紹介



防災教育～国土の防災ライブラリー～
(国土交通省)より

【その他掲載サイト】

- ・自然災害の脅威(国土交通省)
- ・震災伝承館(国土交通省)

など



手引き

防災教育を始める際に参考となる手引き・ガイドブックや指導計画の作成例などを紹介



水災害からの
避難訓練
ガイドブック
【国土交通省】

【その他掲載サイト】

- ・地域における防災教育の実践に関する手引き(内閣府)
- ・学校安全<刊行物>(文部科学省)

など



事例

どのような授業にするか、具体的な内容について参考になる、他校での授業事例等を紹介



小学校で行われた洪水避難訓練の例
(国土交通省)

【その他掲載サイト】

- ・水防災意識社会再構築ビジョン(国土交通省)
- ・チャレンジ！防災48(総務省)

など

防災教育ポータル

検索

URL: <http://www.mlit.go.jp/river/bousai/education/index.html>



防災カードゲームを用いた防災教育

- 防災教育の敷居を下げて、取組を始めるきっかけづくりが大切だとの現場の声があった。
 - ⇒子供たちが遊びながら防災について学ぶことができるカードゲーム「このつぎなにがおきるかな？」を作成。
 - ⇒防災教育ポータルからダウンロードし、はがき大、名刺大の用紙に簡単に印刷が可能。



防災カードゲームの活用の様子

【児童のコメント】

- ・話を聞くだけよりも面白かった。
- ・洪水が家の2階まで押し寄せてくることがあるのを知り、避難する方法を考えようと思った。



【Q】 なぜイラストで表現するの？
【A】 災害時の危険な状況を、子供たちに「わかりやすく」「怖がらずに」理解してもらうためにイラストにしました。

【Q】 なぜカードゲームにしたの？
【A】 遊んでいるうちに、防災の知識が身につきます。休み時間にも使ってください！

すいがい 2 A B C D

そこ
ドアの外に

すいがい 2 A B C D

センチメートル
30cm 水がたまると、

すいがい 2 A B C D

ここ
ドアが開かなくなってしまうよ！

すいがい 2 A B C D

ここ
ドアの外に、
センチメートル
30cm 水がたまると、
ここ
ドアが開かなくなってしまうよ！

⚠ そうならないために、

ここ
家の周りが水に浸かる前に
ここ
安全な場所に逃げよう！

「すいがい2」のカードセット
 水圧でドアが開かなくなる危険性を解説している例

総合水防演習における「防災教育」の取り組み

「国土交通省 照明車」のトミカを作成しました！

- 災害が起こった時に活躍する車両を通じ、子どもたちに防災について考えてもらうため、TEC-FORCEとして活躍する「国土交通省 照明車」のトミカを作成しました。（平成27年8月15日発売）



災害現場で活躍する「照明車」



国土交通省 照明車

©TOMY 「トミカ」は株式会社タカラトミーの登録商標です。



タカラトミーさんから寄贈されたミニカーとジオラマ
子供たちへのインパクトは絶大です。



お子さんが遊んでいる間、ご家族の足もとまります。
説明のチャンス到来！